

台風第7号に関する知事メッセージ

台風第7号については、本日6月25日（木）夜遅くから奄美地方南部が強風域に入ります。その後、奄美地方に26日（金）昼頃、薩摩地方、大隅地方、種子島・屋久島地方に26日夜頃、最接近する見込みです。

特に、奄美地方においては、最大瞬間風速40メートルが見込まれるなど、飛散物によって負傷したり、走行中のトラックが横転するおそれもある猛烈な風が吹く見込みとなっています。

この台風や梅雨前線の影響により、県内では26日から27日（土）にかけて局地的に雷を伴った激しい雨が降り、大雨となるおそれがあります。また、昨日24日（水）に薩摩地方で発生した線状降水帯に伴う大雨などにより地盤が緩んでいるところがあり、土砂災害が発生するおそれもあります。

先月29日から、気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わり、レベルの数値を見るだけで、とるべき避難行動がすぐに分かるようになり、昨日には県内で初めて薩摩川内市などに「レベル4大雨危険警報」が発表されました。

県民の皆様におかれましては、テレビ、ラジオ、インターネット等により新たな防災気象情報や市町村が発令する避難情報等を常に確認していただき、早めの避難や不要不急の外出を控えるとともに、猛烈な風が吹く見込みであることから、屋内では窓から離れて過ごしていただくなど、厳重に警戒していただくようお願いいたします。

県としましても、引き続き、市町村や関係機関と緊密に連携をとりながら、県民の皆様の安全確保に全力で取り組んでまいります。

令和8年6月25日

鹿児島県知事 塩田 康一